

❖ 第58回全国統計大会開催要領 ❖

- 1 目 的 わが国の統計の進歩発展と統計思想の普及啓発に資する。
- 2 主 催 (財) 全国統計協会連合会 富山県 富山市 富山県統計協会
- 3 後 援 内閣府 総務省 文部科学省 厚生労働省 農林水産省
経済産業省 国土交通省
全国知事会 全国市長会 全国町村会
(社) 日本経済団体連合会
富山県市長会 富山県町村会 富山県教育委員会
- 4 協 賛 (財) 日本統計協会 (財) 厚生統計協会 (財) 農林統計協会
(社) 全国農林統計協会連合会 (財) 経済産業調査会
(社) 経済産業統計協会 (財) 統計研究会 (財) 交通統計研究所
(社) 日本新聞協会
- 5 日 時 平成19年11月1日(木) 9時30分～12時20分
- 6 場 所 富山市芸術文化ホール(オーバードホール)
富山市牛島町9-28
- 7 参 加 者 各府省, 都道府県, 市町村, その他統計関係者 約1,500人
- 8 行 事 (1) 大内賞授与
(2) 各省大臣表彰
(3) (財) 全国統計協会連合会会長表彰
(4) 統計グラフ全国コンクール入選者表彰
(5) 富山県知事表彰
(6) 富山県統計協会会長表彰
(7) 富山県統計グラフコンクール入賞者表彰
〈アトラクション「越中おわら節」上演〉
(8) 記念講演
「日本の食文化における魚」
新湊漁業協同組合代表理事組合長 矢野 恒信氏
(9) 大会宣言
- 9 附 帯 事 業 (1) 第55回統計グラフ全国コンクール入選作品展示
(2) 第55回富山県統計グラフコンクール入賞作品展示

❖ 第28回理論家と実務家による官庁統計シンポジウム開催要領 ❖

1 テーマ

「統計制度の抜本改革と世界の潮流」

－ 「行政のための統計」から「社会の情報基盤としての統計」へ

2 目的

平成19年5月、公的統計の体系的かつ効率的な整備及びその有用性の確保を図るため、統計法を全面改正（統計報告調整法の廃止）した新統計法が成立したことを受け、新統計法の意義や、同法に基づく基本計画等への期待について議論することにより、公的統計への理解を深め、統計調査への協力意識の醸成を図る。

3 主催 総務省、富山県、(財)全国統計協会連合会

4 開催日時 平成19年10月31日（水） 13時～17時

5 場 所 カナルパークホテル富山
(富山市牛島町11-1 電話：076-432-2000)

6 参加者 各府省、都道府県、大学、研究機関、民間企業の統計関係者
(約300名)

7 プログラム

(1) 主催者挨拶 (13:10～13:30)

①総務省政策統括官（統計基準担当） 貝沼 孝二

②財団法人全国統計協会連合会会長 竹内 啓

(2) 基調講演・報告 (13:30～14:40)

①「統計制度の抜本改革と世界の潮流」 (40分程度)

政策研究大学院大学教授（元総務省総務審議官） 堀江 正弘

②「地域づくりにおける統計の利活用」 (30分程度)

富山国際大学地域学部准教授 浜松 誠二

(休憩) (10分程度)

(3) パネル・ディスカッション (14:50～17:00)

座長

慶應義塾大学経済学部教授 清水 雅彦

パネラー

東レ株式会社特別顧問 飯島 英胤

大和証券SMBC株式会社事業調査部長 引頭 麻実

政策研究大学院大学教授（元総務省総務審議官） 堀江 正弘

法政大学経済学部教授
青山学院大学経済学部教授

森 博美
美添 泰人

参加費は無料でどなたでも参加できます。

なお、当シンポジウムは総務省、富山県及び財団法人全国統計協会連合会の共催となっており、参加を希望される方は、参加申込書を総務省あてにメール又はFAXで送付してください。
(総務省のメールアドレス、FAX番号は参加申込書に記載してあります。)